

「東北イブニングサロンネットワーク」 設立宣言

人口減少・少子高齢化の進展により、社会を支える生産年齢人口が減少していく中、それらを克服し、「地方創生」を実現するためには、地方の企業が元気にならなければならない。これまでのひとつの地域にとどまることなく、より広い視野にたち、県境をも越えた広域的な“つながり”による経済活動が重要である。

イブニングサロンは、全国各地で、多様な分野の人々の交流の場を提供しており、産学官金連携の推進、ネットワークの形成、ビジネスマッチの創出、起業化につなげている。

ここ東北地方でも、意欲ある企業を中心にその輪は広がり、岩手県奥州市「みちのく奥州」、秋田県湯沢市「こまち」、山形県新庄市「もがみ」の3つのイブニングサロンを展開し、そこに集う人々や各企業が日々研鑽を積み重ね、成長し続けている。

本日、志を共にする3つのイブニングサロンが、企業同士の“つながり”を強固なものとし、より連携交流を深めることを目的に「東北イブニングサロンネットワーク」を設立することとする。3つのイブニングサロンが、想いをひとつにして、ここ東北から全国・世界に対して積極的に、地方の企業の素晴らしい技術力・発想力・革新力を発信し、地方経済を担う地元企業を全力で応援することをここに宣言する。

平成 30 年 12 月 14 日

みちのく奥州イブニングサロン
こまちイブニングサロン
もがみイブニングサロン